

第44回五三会建築設計競技

「場のオブジェ・2017」

審査員：藤本 寿徳

ぼくが考えるいい建築とは感動する建築です。
今まで感動した建築を考える時、恵まれた環境に立つ建築の美しい佇まいや、美しい周辺環境と呼応した気持ちのいい内部空間が思いだされます。
このコンペでは山陽地方にある農村での、景観のなかの暮らしを考えてください。

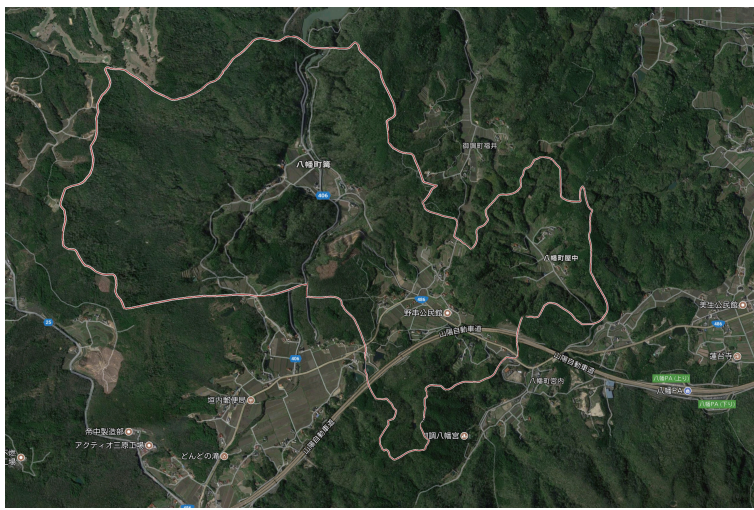
「場のオブジェ」、この言葉のオリジナルは村上徹さんです。
詳しくは「新建築住宅特集1994年8月号」を参照し、あなたが考える「場のオブジェ」を新たな建築手法で提案してください。
この場所から発想された、感動につながる既視感のない美しい建築造形・建築空間の出現を期待しています。

敷地	広島県三原市八幡町「屋中」「野串」「篝(かがり)」の3つの集落内から選んだ1000㎡以下の仮想の敷地 既存の宅地でなく、農地や耕作放棄地を宅地化することを想定すること
法的条件	都市計画区域外 建蔽率・容積率・高さ制限なし
家族構成	30代夫婦、子供二人(都市部からIターンした家族・農業従事はしない 同じ集落には祖父母の家があり、親戚もいる。)
構造	構造はRC造とし、部分的な混構造は可 外構も計画すること
延床面積	130㎡程度 (半外部空間を設ける場合は、これとは別に50㎡まで建築可)



審査員
藤本 寿徳 [ふじもと かずのり]
略歴
1991年 早稲田大学理工学部建築学科卒業
1991年 安藤忠雄建築研究所
1994年 NASCA
1998年 藤本寿徳建築設計事務所設立
広島工業大学/近畿大学非常勤講師

■敷地周辺図



集落を訪れるときは長居せず、住民に迷惑をかけないよう最大の注意を払い公道のみを歩いてください。写真撮影もプライバシーに配慮し最低限にとどめてください。

■入選賞金

総額 300,000円
審査結果は入選者に通知すると共に、五三会ホームページに掲載発表致します。

■審査方法

必要に応じて公開審査会場でのプレゼンテーションと審査員からの質疑を経て決定します。
※プレゼンテーションに関しては、PCとプロジェクターを用意しています。

■公開審査・表彰式

日時：2017年11月19日(日) 13:30～
場所：広島工業大学 3号館 201号室
〒730-0811 広島市佐伯区三宅 2-1-1 TEL 082-921-3121

■提出物

1.応募案
タイトル、コンセプト、平面図、立面図、断面図(縮尺自由)パース、ダイアグラム等、設計意図を表現した物をA1サイズ(594x841mm)の用紙1枚にまとめる。
2.データ
応募案をA3に縮小したpdfファイル。
あるいは、応募案を接写したJPEGファイル(10MB程度)。

注1 図面を分割して出力した場合は、必ず裏打ちをする事
注2 提出データのファイル名は、応募案のタイトルとする事

■応募規定

作品提出締切(図面及びデータ)
平成29年11月18日(土)当日必着。持参の場合は、平成29年11月18日18:00迄。

提出方法

応募作品の裏面及び送信メールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、所属(学校名等)連絡先および電話番号を明記し、下記提出先にそれぞれ提出して下さい。合作の場合も同様です。

応募案提出先 〒730-0051 広島県広島市中区大手町4-6-31,2F TEL 082-545-9631
浅葱建築工房内 五三会建築設計競技実行委員会

データ提出先 itumikai@tk-architect.com

その他

- ・応募作品は未発表作品に限ります。
- ・応募登録の必要はありません。
- ・課題内容及び実施要項に関する質疑応答は致しません。規定外の問題の解決は応募者の自由決定を可とします。
- ・作品の郵送中における破損等の事故については、主催者はこれを補償いたしません。
- ・応募作品は返却いたしません。必要な方は予めコピーなどを作成の上、応募してください。
- ・応募作品の製作において、画像等の貼付を行う場合、その画像等の使用に際しては他人の著作権等を侵害しないよう、注意してください。
- ・本設計競技応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、入選作品に対してはその発表に関する権利は主催者である五三会が保有するものとします。

主催：広島工業大学建築・環境系学科同窓会 五三会

五三会 建築設計競技特別協賛企業
 総合資格学院
すべては「合格」のために